

ひめじ健康プラン及びひめじ・いのち支え合いプラン（姫路市保健計画及び姫路市自殺対策計画）中間とりまとめ（案）に関する市民意見（パブリック・コメント）の募集結果及び中間とりまとめ（案）からの主な変更点について

1 市民意見の募集結果

(1) 意見募集期間：令和5年12月18日（月）～令和6年1月18日（木）

(2) 意見提出件数：2通 5件

2 市民意見の内容

項目		件数
第1部 ひめじ健康プラン（姫路市保健計画）		
VIII 計画の推進		
	基本目標2 市民が社会の一員として自らの役割を担えるよう、健康な生活を送ることができる	1件
IX モニタリング指標		1件
第2部 ひめじ・いのち支え合いプラン（姫路市自殺対策計画）		
全体		1件
XI 計画の推進		
	基本目標 市民が一人ひとりの「いのち」を大切にできる姫路をつくる	1件
	その他	1件
合計		5件

3 提出された市民意見及び意見に対する市の考え方

番号	提出された市民意見（要旨）	件数	市の考え方	頁	計画への反映
第1部 ひめじ健康プラン（姫路市保健計画）					
VIII 計画の推進					
基本目標2 市民が社会の一員として自らの役割を担えるよう、健康な生活を送ることができる					
1	<p>どのような受動喫煙対策を検討しているのでしょうか。増加する外国人旅行者に対して、マナーの啓発のみの効果は懐疑的。公共の喫煙所の設置をしてほしいです。</p>	1	<p>中学生などへ思春期出前授業を通し、早期からたばこと健康、受動喫煙について啓発を続けるとともに、妊婦や乳幼児などに受動喫煙させないために、健康増進法や県の条例に基づき、新規開業する飲食店に受動喫煙対策を指導しております。</p> <p>喫煙所については、市民の健康を守る観点から設置を考えておりません。</p>	19	
IX モニタリング指標					
2	<p>喫煙率（40歳以上の特定健診受診者）について</p> <p>令和11年度の目標値を5%としているが、この根拠は何ですか？無理やり禁煙させることは個人の権利の侵害ではないですか？また、一服によりストレス解消やコミュニケーションの手段としての面もあるため一律で過度な禁煙には反対です。</p>	1	<p>市民の健康を守るためには、喫煙率0を目指すべきところですが、経過措置として現状の半減以下である5%を目標としました。</p> <p>たばこが健康を害することはエビデンスで示されているため、ひめじ健康プランでは市民が正しい知識を持って、健康的な生活をするための選択を促すことを掲げております。今後もたばこの健康への影響を普及啓発することに全力を注ぎたいと考えております。</p>	25	

番号	提出された市民意見（要旨）	件数	市の考え方	頁	計画への反映
第2部 ひめじ・いのち支え合いプラン（姫路市自殺対策計画）					
全体					
3	<p>いのちの支援に携わる方々に、広く理解してもらうには、難しいような書き方だったり、堅苦しい表現だと、プラン自体も読んでももらえないけれど、このプランの書き方・内容は、全体的にとっても分かりやすいと思いました。</p> <p>今回のプランは第2次ということですが、このような自殺対策のプランが姫路市にあることを、存じ上げませんでした。いろんな世代に理解してもらえてこそ、その対策が全体に広がっていくと思いますので、様々な方々の手元へ届くような形で発信されればいいなと思いました。</p>	1	<p>ご意見をもとに、今後の取組の参考にさせていただきます。</p>		
XI 計画の推進					
基本目標 市民が一人ひとりの「いのち」を大切にできる姫路をつくる					
4	<p>悩んでいる人に寄り添い、関わりを通して「孤独・孤立」を防ぎ、支援するための取組について。いま、パソコンやスマートフォンの普及やSNSの流行によって、人はコミュニケーションをとりやすくなりましたが、その反面、次から次に関心が移って、人の気持ちが消費されやすくなっているように思います。今後ますます、身近な人の悩みやこころの危険信号に気づけるような人づくりが大切になってくると思います。専門職や専門家だけでは限界があると思いますので、ゲートキーパー研修を増やし、広く一般の人々が自殺対策に関する知識やいのちを大切にする認識を持つことが大切と考えますので、このような取り組みをもっと推進した方がよいと思いました。</p>	1	<p>身近な人のこころのサインに気づくことができるゲートキーパーの養成について、市政出前講座によるゲートキーパー講座や中学生への思春期出前授業等あらゆる機会を活用し、今後も引き続き、ゲートキーパーの養成に取り組んでいきます。</p>	31	
その他					
5	<p>計画の推進の項目では、自殺をなくす対策がデータを根拠に明確化されていて、これから、何を、どう取り組んでいくのかという点がとても分かりやすかったです。</p>	1	<p>ありがとうございます。本市の自殺の特徴から、「子ども・若者」「高齢者」「生活困窮者」を重点的に支援すべき対象とし、きめ細やかに対応するよう努めます。</p>	29	

4 中間取りまとめ（案）からの主な変更点

なし